

ひだまり

暖心苑 経営理念

- 一. 暖かい心と笑顔で、利用者の立場に立ったサービスを提供します。
- 一. 暖かい心と笑顔で、生きがいのある安全で安心した生活が送れるよう自立を支援します。
- 一. 地域との連携により、熟年者等の福祉・健康づくりを推進します。
- 一. 専門的な知識と技術をもった職員を育成します。

平成27年6月25日 発行 第54号

〒134-8625 東京都江戸川区北葛西4-3-16 暖心苑

○暖心苑は地域貢献の一環として施設を開放し、地域の皆さんの活動を支援しています。
○4月から暖心苑で「おしゃべりクラブ」さんが活動を開始しました。

カラオケ大会



認知症資料についての説明会(4月開催) 講師 高橋地域支援課長



老人ホームについての勉強会(5月開催) 講師 関口施設長



熱中症予防についての勉強会(6月開催) 講師 広谷保健課長



昼食会



元気な熟年者の交流の場

私の今までの活動は、他人の手助けをして自分の喜びに繋がっていました。しかしこれからは自分自身が「愉しめる」ものにしようという思いに至りました。認知症になりたくないとは、私たち同世代の人達の心の思いです。幸い世話人や暖心苑さんが、ご協力下さり、あっという間に具体化しました。

4月20日、戸惑いながらもオープンし、笑顔一杯の一日になったと思っています。その結果「老人ホーム」と世間との垣根が低くなれば、もっともっと嬉しいです。

○毎月 第3月曜日11時～15時迄 参加費 500円(昼食、お茶代込み)

皆様のご参加お待ちしております

平成二十六年年度事業報告

東京清音会の平成二十六年年度事業報告及び決算が5月19日開催の理事会及び評議員会で承認されました。

【事業の概要】

施設経営にあたる「基本理念」に沿った基本方針・事業計画に基づき以下の事業サービス活動を行った。

1 事業経営の実績

特養部門は待機者の早期入所等によるベッド稼働率アップに努め、目標稼働率を若干上回ったが、常勤医師の退職により加算の算定ができなくなったため、収入は前年を下回った。

ショートステイ部門については、利用者の体調不良、入院・施設入所等により稼働目標を達成することができなかった。

一般通所介護については、前年度に比べ利用者・利用回数が増加し、稼働率は目標の80%を上回ることができた。収支については、前年度に比べ大幅に増加した。認知症通所介護については、体調不良等による利用日直前のキャンセルや長期入院、ショートステイ利用の増加、施設入所利用者が多く利用率が下がり、目標を達成することができなかった。

2 利用者サービスの質の確保と向上

(1) 利用者の安全対策

ア 事故予防対策の実施

事故予防対策として「事故発生の防止及び、発生時の対応指針」に基づき、リスクマネジメント委員会が核となり関係職種職員の職員が連携して、職員への周知徹底・教育を図った。事故発生時には原因究明および対応策を検討し再発防止に努めた。

また、苑内研修を実施し全職員がリスクに対する認識を再確認した。

イ 感染症管理対策の実施

施設内の集団生活の場での感染症の予防及び、まん延の防止のための指針およびマニュアルに基づき、

感染症対策委員会が核となり関係職種の職員が連携して感染症の予防に努めたが、冬期にインフルエンザが継続的に発生した。しかし早期の診断と治療により重症化や合併症もなくいずれも軽快した。

ウ 身体拘束廃止への取組み

「身体拘束廃止の基本方針」に基づき、緊急やむを得ない場合を除いて身体拘束をしないための取り組みを身体拘束廃止委員会が核となり関係職種の職員が連携し実施した。

エ 防災対策

大災害を想定した各種対策として、各種訓練・備蓄品の追加補充および近隣の自治会・防災協定締結施設の協力による大規模な防災訓練を実施した。今年度は、埼玉県さいたま市の社会福祉法人むつみ会「春陽苑」の防災訓練に参加し、物資輸送・職員の災害派遣訓練を行った。

(2) 利用者への医療対策

ア 医療・看護体制

常勤医師の退職に伴い非常勤医師による健康管理体制を週4回に変更した。また、看護職員の夜勤体制(月6〜8回程度はオンコール待機)のほか、必要に応じて協力病院・近隣の各病院に受診し診断・治療を行った。

イ 看取り介護の実施

看取り介護に関する指針に基づき、最期の時まで穏やかに過ごして頂けるよう、利用者本人の意思及び家族の意向を最大限に尊重して看取り介護を実施した。

ウ 褥瘡予防への対応

褥瘡対策指針に基づいて、看護・介護職を中心にして早期の褥瘡・皮むけ発見・予防及び治癒に努めた。

3 経営の透明化及び情報公開

(1) 第三者評価(利用者調査)の実施

第三者評価機関による特養利用者調査を平成26年8月に実施し、関係各委員会において改善への取り組みを行った。

(2) 介護サービス情報の公表

平成26年8月に「どうきょう福祉ナビゲーション」に公開した。

4 地域との連携強化

(1) 地域支援ネットワーク事業の推進

多様な社会資源と協働しながら、地域の実情に応じた総合的な介護予防・支え合いを実践するため、地域包括支援センターを核とした地域支援ネットワーク事業を実施した。

介護予防教室の開催12回・民生委員との懇談会1回・介護者交流会の開催24回・サービス事業者情報交換会3回・地域交流委員会の開催9回

(2) ボランティア・実習生等の受入れ

地域に開かれた施設として、①ボランティア活動②小学生・園児等の体験学習等③養成校等の実習生の受入れを積極的に行なった。

ボランティアについては、25年度と同様にボランティアとの交流を兼ねた「感謝の集い」を実施した。

また、区の事業として21年度より開始された熟年介護サポーターの受け入れも積極的に進めた。

ボランティア活動についてのアンケートや個別に要望等を相談し、特養と共にデイサービスにも活動の場を広げたことにより、活動人数が大幅に増加した。養成校等の実習受入れについては、学生の減少により25年度と同様に受入れ人数が減少傾向である。

小学校・園児等の訪問については、感染症の影響もなく予定通り実施できた。

平成27年8月からの介護保険改定について

1 一部の利用者の負担割合が2割に変わります。

介護保険サービス利用者負担割合は原則1割でしたが、所得が一定以上ある第一号被保険者についての利用者負担割合が2割に変更となります。自己負担2割となるのは、本人の合計所得金額が年間160万円以上で同一世帯の第一号被保険者の年収とその他の合計所得金額の合計が単身で280万円以上、2人以上いる世帯で346万円以上の方です。

2 高額介護サービス費の限度額の一部が変わります。

介護保険では、1ヶ月ごとの利用者負担が限度額を超えたとき、申請によりその超えた額が高額介護サービス費として払い戻されます。

その限度額のうち、医療保険の現役並み所得※に相当する方について、月額37,200円から月額44,400円に引き上げられます。なお、その他の方の限度額については据え置きとなります。

※同一世帯内に第一号被保険者で課税所得145万円以上の方がいる方。ただし、同一世帯内の第一号被保険者の収入の合計が単身世帯で383万円未満、2人以上の世帯で520万円未満の場合、申請により月額37,200円となります。

総合支援事業について

熟年者の介護予防と日常生活を支える地域づくり

江戸川区は第6期介護保険事業計画のなかで、誰もがいきいきと安心して暮らし続けることができるよう、「介護予防・日常生活総合事業」を始めました。

従来の介護予防訪問介護と介護予防通所介護は「介護予防・生活支援サービス事業」の訪問型サービス、通所型サービスとして実施されます。

① 介護予防・生活支援サービス事業

対象者：要支援認定を受けた方

基本チェックリストにより介護予防・生活支援サービスの対象者となり、サービスが必要になった方

費用：サービスの内容に応じて、利用者負担があります。

訪問型サービス	掃除、洗濯等の日常生活支援。 事業者による改正以前の介護予防訪問介護に相当するサービスを行います。
通所型サービス	機能訓練や集いの場など、通所型のサービス。 事業者による改正以前の介護予防通所介護に相当するサービスを行います。
介護予防マネジメント	総合事業によるサービスが適切に提供できるようケアプランの作成を行います。

② 一般介護予防事業

各種事業に参加する人を増やすとともに、通いの場が増えていくような地域づくりを進めていく。

対象者：65歳以上の方

介護予防把握事業	閉じこもりなど何らかの支援を必要とする方を把握して、介護予防事業へつなげます。
介護予防普及啓発事業	介護予防教室や介護者交流会などの介護予防活動の普及や、啓発を行います。

*お問い合わせは熟年相談室へお願いします。



船堀中央保育園

昨年から、月に1度訪問に来てくださりかわいい笑顔を見せてくれています。4月から新しい年長さんになり、まだ子供達も緊張気味ですが、ご利用者もいつもとても楽しみにされています。これからも、よろしくお願いします。



白百合保育園

毎年6月の第2週目、教会暦「花の日」に沢山の園児の皆さんが賛美歌を元気に歌い、素敵なお花を届けてくれます。ありがとうございます。

正面玄関にて花菖蒲の展示

毎年小岩菖蒲園様より花菖蒲の展示をして頂いています。ご利用者や来苑される方がきれいに咲いている菖蒲をご覧になって喜んで頂いています。いつもありがとうございます。



～優良防火対象物認定～

平成27年6月11日（木）東京消防庁葛西消防署長より、当施設の防火安全対策に対する取り組みが評価され、優良防火対象物として認定を受けました。今後も、施設の防火管理・安全対策に取り組んでいきます。



熱中症予防について

5つのポイント

【①高齢者は上手にエアコン ②暑くなる日は要注意(天気予報を要チェック) ③適切な水分をこまめに補給(高血圧・糖尿病等、持病のある方は、かかりつけ医に相談を) ④「おかしい!？」と思ったら病院へ ⑤周りの人にも気配りを】。

発熱、鼻づまり、下痢、嘔吐、睡眠不足、体調不良、前日の飲酒、朝食の未摂取等がある時は、熱中症を発症しやすい状態です。毎日の健康管理も合わせて元気に夏を乗り切りましょう。

職員募集しています！

職 種	特養介護職員	デイサービス 介護職員
	常勤	非常勤
年 齢	不問（夜勤勤務者は18歳以上）	不問
資 格	ヘルパー2級以上・初任者研修修了者	ヘルパー2級～
給 料	月給 20万円～	1,010円～
	資格・経験により優遇	
夜勤手当	1回 7,000円	—
時 間	① 9:30～18:30 ② 7:00～16:15 ③ 11:00～20:00 ④ 17:30～9:45	8:45～17:45 ※週3日勤務

※パート勤務も同時募集（応相談）

常勤待遇⇒交通費支給（上限5万円）、社会保険完備、有給休暇・昇給有、資格・調整手当有

常勤は賞与年2回（平成26年度実績4.0ヶ月）、給与は資格・経験により優遇（経験加算有）

応募他⇒予め電話連絡の上、履歴書（写貼）郵送又は持参下さい。面接日設定は後日法人より連絡致します。



認知症対応型通所介護

(くつろぎの間)

4階にあるくつろぎの間は屋上庭園に面しており明るくとても暖かい部屋です。くつろぎの間ではご利用者に楽しみの場を提供できるよう、さまざまな活動、行事にお誘いしています。少しでも関心、興味を持っていただき一日を有意義に過ごしていただけるようお手伝いできればと思います。



熟年いきいきトレーニング

暖心苑では、病気や怪我の後遺症、また加齢による「運動器の障害」により「要介護になるリスクの高い状態」になった65歳以上の方を対象に、いくつかの器具を使った個別トレーニングとセラバンドというゴム製のバンドを使ったグループトレーニングを行っています。また慢性の痛みがある関節痛や腰部をホットパックという温熱治療器で温める事もしています。

日曜、祝日、年末年始を除いた、毎日9時から10時30分の90分間行っています。見学・体験希望の方は熟年相談室にご相談下さい。



熟年ふれあいセンター

熟年ふれあいセンターは区から委託された総合支援事業になります。要介護状況になることを出来る限り防ぎ、より自立した生活が送れるよう、さまざまなプログラムを提供しています。プログラム内容は手工芸、書道、ペン習字、体操、絵手紙、外出等を実施しています。

通所介護（ふれあいホール）

利用者のご家族様より寄付いただいた“手ぬぐい”を使って、午後の活動の時間帯に健康体操をみなさんと一緒に行いました。1, 2, 3, 4~!



5月の特別食では“オープンキッチン”で、調理の方がハンバーグセットを、みなさんの目の前で作って盛り付けをしていただき、美味しかったと好評でした。



熟年相談室北葛西

在宅で熟年者を介護している介護者同士の交流の場として毎月1回介護者交流会を開催しています。5月は講師をお招きし、「低栄養予防と介護食」について勉強しました。

「認知症地域支援推進員」が配置されました。

今後、認知症の方が地域で安心して暮らしていけるように主に地域医療をはじめ関係機関とのパイプ役としての役割が期待されています。



※平成27年3月「老人ホームの種類や選び方のポイント」

熟年相談室暖心苑船堀

相談員が増えました♪

4月より熟年者が安心して自立した日常生活を送る為の支援を目的とした「介護予防・日常生活支援総合事業」の開始や、認知症施策の充実の為、新メンバーを加え5名の相談員となりました。これからも地域の熟年者相談窓口として皆さんに活用して頂けるよう頑張っていきますので、宜しくお願い致します。

介護予防教室・介護者交流会

定期的に介護予防教室や介護者交流会を行っています。日程については広報等でお知らせいたしますので、お気軽にご参加ください。

ひだまり配食サービスのご案内

暖心苑では、在宅で生活しているお一人暮らしの熟年者の方や、熟年者のみの世帯の方で身体的に虚弱な方を対象に配食サービスを実施しております。

「器が軽くて持ちやすいので良い」「家にいることが多いので食事が楽しみのひとつです。」と言ったお声を頂いております。これからも皆様のご意見を伺いながら、より良い配食サービスを提供していきたいと思えます。



本日の献立

御飯、味噌汁（なめこ、豆腐）鯖のこって煮、春雨炒め、あさりとアスパラのからし和え、かにしゅうまい、ゴールデンキウイ

居宅介護支援事業所

在宅サービス事業にはさまざまな種類のサービスが用意されています。

今回はその中の一つ訪問入浴にスポットをあててみました。訪問入浴は、ご自宅に簡易浴槽を持ち込み、お部屋で入浴できるサービスです。職員2名、看護師1名が訪問するので体調に不安のある方でも安心です。私達は常に事業所の方と連携をとりながら、その方に合った支援内容になるよう心がけています。



特別養護老人ホーム 行事紹介（外出）

5月19に、イトーヨーカドーに出かけました。利用者5名が参加され皆さんそれぞれ買い物をしたり、軽食し、楽しく過ごされて笑顔も多く見られていました。



クラブ紹介 「手工芸クラブ」

6月の手工芸の作品は大人気の（ふなっしー・ふなごろう）です。一つ一つ利用者の個性がありオリジナルのふなっしー達ができあがりしました。手工芸中は先生と一緒に楽しく作品作りを頑張っておられます。



短期入所生活介護

【利用対象者】 本人の心身の状況や家族の病気、冠婚葬祭時、家族の身体的負担の軽減などを図るため、居宅において介護を受けることが困難になった方が短期的に入所し、介護や日常生活の支援を受けることができます。

【サービス内容】

- ・食事 その方にあった食事形態で、食事の介助が必要な人には職員が付き添って介助致します。
- ・入浴 設備数、スタッフの人数により、毎日入浴することはできませんが、1泊2日の方でも1回の入浴。5泊6日から2回の入浴となります。
- ・送迎 月曜～土曜（日曜・祭日を除く）当施設の送迎車両で、職員がご自宅までお迎えに上がります。
- ・機能訓練 機能訓練室にて実施。その方にあたりハビリを行ないます。（日曜・祭日を除く）
- ・レクリエーション 季節の行事、クラブ活動、喫茶などに参加していただけます。（費用別途）



皆様のご利用お待ちしております。



ボランティア様 ご紹介

デイサービス ボランティア『フレンズ様』
平成20年5月より、2ヶ月に1度のペースで活動されています。現在4名で来られ日本舞踊や歌謡曲、マジックにハワイアンダンスを披露してくださっています。

特養 熟年介護サポーター 伊藤 武 様

Q1 活動を始めたきっかけは

A 5年前に卒業した人生大学の40時間実習を暖心苑3Fフロアで行いました。卒業して熟年サポーターの説明会にいき、暖心苑で受け入れていただきました。

Q2 活動をしての感想

A 利用者様から名前を覚えていただき、清拭たたみを手伝ってくれたり嬉しいこともあります。少しでも社会貢献できているという満足感があります。

Q3 今後に向けて

A 元気なうちは、続けていければと思っています。

いつもありがとうございます。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。



赤い羽根共同募金

～東京都共同募金会様よりご寄付をいただきました～

この度、東京都共同募金会様より地域配分として地域交流会費用（寄付金）をいただきました。この寄付金では、プロジェクター・大型スクリーンを購入し、地域との交流会や利用者の皆様の余暇活動等に利用しております。ご寄付をいただきました皆様には、心より感謝を申し上げます。



永年勤続表彰

20年勤続 高橋京子（地域支援課長） 立川俊和（介護職員） 清水小夜子（事務員）

10年勤続 吉田宗明（介護職員） 浦辺哲也（介護職員） 石井美代子（事務員）

菊池広志（介護職員） 小林由美子（看護職員）

このたび永年勤続表彰を受賞させていただきました。これも偏に、当苑をご利用くださる皆様やご協力いただく関係者の皆様をはじめ、全職員のご協力とご理解の賜物であると思っております。今後も、笑顔と感謝の心を胸に業務に邁進してまいります。よろしくお願いいたします。 受賞者一同

新人職員紹介 平成27年2月～平成27年5月



根本 豊 熟年相談室 認知症地域支援推進員
4月20日より、熟年相談室の相談員となりました。まだまだ不慣れな点が多くご迷惑をおかけする事が多々あるかと思いますが、日々努力して参りたいと思いますので、何卒宜しくお願い致します。



大内 理香 特養2階 介護職員
日々覚えていかないといけない事がたくさんありますが焦らず、確実に覚えていきたいです。



駒ヶ嶺 諒 熟年相談室 社会福祉士
何もできないところからですが、少しずつ仕事を覚えて皆様の生活を支える力になりたいと思っています。



特養3階 介護職員
利用者様の笑顔がみられるよう心を込めたケアを心掛けてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



中森 達也 熟年相談室 ブランナー
4月より採用となりました中森です。皆様のお役にたてられるよう日々学び、精進してまいりますのでよろしくお願いいたします。



上野 聡子 特養4階 介護職員
まだ日々の勤務が勉強ですが、利用者の皆様に寄り添えるよう頑張りたいと思います。宜しくお願いします。



関口 祐未 デイサービス 介護職員
暖心苑に入って2ヶ月がたちました。まだまだ未熟者ですがこれからも頑張っていきます。利用者の気持ちを一番に考えられる介護職員になりたいです。

通信欄

様のご家族へ

利用者担当

社会福祉法人 東京清音会
特別養護老人ホーム 暖心苑
暖心苑デイサービスセンター
暖心苑さわやか相談室指定居宅介護支援事業所
熟年相談室 暖心苑（地域包括支援センター）
〒134-8625
東京都江戸川区北葛西4-3-16
TEL 03-3877-0100 FAX 03-3877-0188
TEL 03-3877-0181（さわやか相談室直通）
<http://www.danshinen.org>